



# エクスタロット ルールブック

010 Extendori

かつみ

ゲーム名 : Extendori

バージョン : v1.10

考案者 (著者) : かつみ

受付日 : 2017年 5月 22日 (v1.10)

概要 : 絵札を多く取るトリックテイキングゲーム

人数 : 3人~8人

使用カード : 108~112枚

プレイ : 10トリック

参照ルール : 絵取りなど

-----

ゲーム名:Extendori

人数:3~8人

考案者:かつみ

バージョン:v1.00

概要:絵札を多く取るトリックテイキングゲーム

使用するカード:人数によって異なる

参考ルール:絵取りなど

名前の由来:extend と点取りを組み合わせた造語。

点のある札を多く取るため。

単純なゲームなので、遊びやすいです。

使用カード

3人:108枚または111枚

4,7,8人:112枚

5人:110枚

6人:108枚

使用するカードは事前に決めておいてください。

112枚の場合:全て使う

111枚の場合:大アルカナ 23 を除く

110枚の場合:大アルカナ 22 と 23 を除く

108枚の場合:小アルカナの0のカードを全て除く

・ゲームの開始

順番決め:大アルカナのカードを全てシャッフルして、各プレイヤーが山から1枚ずつ取る。

数字の大きい順に1番、2番と決まる。

そして、使うカードを全てシャッフルして、順番で1番になった人がカードを配ります。

なお、このゲームではカードを何回かに分けて配ります。

手札と配る回数は以下の通りです。

3人

108枚:12枚ずつ3回

111枚:最初は13枚ずつ、2回目、3回目は12枚ずつ

4人

14枚ずつ2回

5人

11枚ずつ2回

6人

9枚ずつ2回

7人

8枚ずつ2回

8人

7枚ずつ2回

配り終わったら順番が1番の人からカードをプレイしていきます。

カードの強さ

大アルカナ

$0 < 1 < 2 < 3 \cdots 23$

### 小アルカナ

$-1 < 0 < 2 < 3 < 4 \cdots 15 < J < C < Q < K < A < \infty$

#### ・カードのプレイ

順番が最初の人プレイしたカードをここでは「打ち出し札」と言います。

#### カードをプレイする条件

1. 打ち出し札と同じマークのカードがある場合は、必ずそのマークから1枚プレイしなければなりません。
2. 1.で合うカードがなければ、次に大アルカナのカードを出します。
3. 1.も2.も無ければ、自由にカードを出せます。  
ただし、ここで出したカードは最弱になります。

#### ・強さの判定

基本はカードの強さ通りですが、

大アルカナの最強カードと、大アルカナ0または大アルカナ1が同時に出た場合、

$\cdots$ 大アルカナの最強カード  $< 1 < 0$   
の順になります。

小アルカナの打ち出し札のマークに限り、

$\infty$ のカードと0または-1が同時に出た場合、

$\cdots J < C < Q < K < A < \infty < 0 < -1$   
の順になります。

トリックの勝者はプレイの順番の最初になり、また「カードのプレイ」に戻ります。

手札を使い切った時に、まだ山にカードがあれば、手札を使い切った時のトリックの勝者がカードを配り、そのプレイヤーからプレイを続けます。

手札も山札も使い切ったら、得点の計算に移ります。

・カードの得点

小アルカナ

各マークの 2~10 を除く全てのカードに 15 点

大アルカナ

0 と 1 に 30 点

合計すると、840 点(108 枚の場合は 780 点)になります。

先に目標得点に達するか、何ゲームするかによって勝敗を決めます。

ここは各自で相談してください。

次のゲームに移る場合に、順番を変えずに続けるか、「ゲームの開始」時点まで戻るかどうか決めておいてください。

## バージョン:v1.10での追加点

7人以上において、カードを一度に全部配るルールを追加します。

つまり

7人では16枚ずつ

8人では14枚ずつ

手札が配られます。

偶数人数においてチーム戦を導入できます。

偶数人数では

2人ずつn組 または n人ずつ2組

の組み合わせができます。

前者はチームメンバーが向かい合うように座ります。

後者の場合は互いに違うチームメンバーが座るようにします。

また、小アルカナと大アルカナが同時に出た場合の不備があったので追記します。

この場合、大アルカナが小アルカナより強いカードとして判断します。

## ルール募集

エクスタロットを使ったゲームのルールを募集しています。応募のあったルールは、エクスタロットのプレイに適しているか審査され、考案者の氏名、受付の日付とともに pdf で公開されます。考案者は、すでに掲載されたルールを修正・改良することもできます。ルールの申請方法は、エクスタロット・ゲーム情報サイト(<http://xtarot.jp/>)をご覧ください。

エクスタロットは、友達とプレイしながら、ルールを面白く改良していくことを目標にしています。そのため、ハード（カード）とソフト（ルール）を分けています。エクスタロット・ゲーム情報サイトでは、最新のルールやカードの情報を紹介しています。

Extendori

著者 かつみ

2017年 5月 21日発行 v1.00

2017年 5月 22日発行 v1.10

発行者 有限会社銀河企画

©2017 かつみ 有限会社銀河企画